

2021 年度学習院大学東洋文化研究所
「東アジア学」共創研究プロジェクト
研究課題募集要項

学習院大学東洋文化研究所は朝鮮・中国を中心としたアジア地域の研究をおこなう大学附置研究所です。「東アジア学共創研究プロジェクト」は将来性のある若手研究者を本学専任教員が受け入れ、東アジアに関する様々な問題に対して既存の学問分野を越えて学際的・国際的な研究をすすめ、新たな「東アジア学」を共同で創り出すことを目的としています。本年度募集要項は下記の通りです。

記

1、研究プロジェクトの主たる考察対象地域

東アジアを中心とする地域、またはこれらの地域と深くかかわる各地域。ただし、日本のみを対象とする研究は含まない。

2、応募資格

博士の学位を有する者もしくは大学・研究機関の研究者（常勤・非常勤を問わない）またはこれに相当する者。なお、採用の際には、学習院大学客員研究員となつていただきます（任期1年間）。

※採用期間中は他の研究費助成制度の受給を妨げませんが、その場合はその研究費が本プロジェクトの研究課題と同一でなく、研究費を助成する機関が本プロジェクトによる受給を認めている必要があります。

3、研究期間

2021 年度の1年間

4、研究成果の公表

研究成果の公表としては以下の4点を義務とします。なお、使用言語は日本語のみとします。

(1) 2021年5月の東洋文化研究所研究成果報告会における研究計画の報告

[遠方の場合、予算案に旅費を含めること]

(2) 『学習院大学東洋文化研究所 所報』(2022年5月発行)に研究成果の概略を掲載

(3) 2022年5月の東洋文化研究所研究成果報告会における口頭発表

(4) 『東洋文化研究』24号への論文・研究ノートの投稿

[2022年9月末締切]

(なお、雑誌への掲載の可否については『東洋文化研究』編集委員会にて別に審査されます)

5、研究費

[最大] 年額 30 万円

上記金額を上限とし、所定の応募用紙に研究計画と研究に必要な経費をできるだけ具体的に記入し、提出してください。この応募書類に基づき、選考委員会、運営委員会での審議を経て、最終的な研究費金額が決定されます（必ずしも申請金額のとおり決定されるとは限りません）。最終的な採用件数は当該年度の研究費総額により変動しますが、2件程度を予定しています。なお、支出に際しては受入研究者との相談の上、使用することとなります。（予算計画書において、旅費は研究費全体の70%以内として下さい）

6、応募方法

以下の3点を期日までに提出してください。

- ①履歴書（用紙は市販のものに準拠し、写真を貼付すること）
- ②業績表（最近5年間の業績について著書・論説・その他等に分けて記してください）
- ③研究計画書（本文書の「受入希望研究者」欄には下記の【受入可能研究者リスト】から1名を選択してご記入ください。受入希望研究者への事前の連絡は必要ありません）
（研究計画書のフォームは当研究所ホームページからダウンロードできます。）

URL：<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

以上3点を記入の上、提出してください。なお、採択された場合、研究計画が『学習院大学東洋文化研究所報』および東洋文化研究所のWebページに掲載され、公開されます。

7、提出先

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1（北1号館4階）学習院大学東洋文化研究所事務室

8、提出期間

2020年10月21日（水）～2020年11月26日（木）15時必着<郵送でのみ受付をします>

（封筒表面に「共創研究プロジェクト研究課題応募書類」と朱書き、書留とすること。

なお、応募書類は返却しない）

9、採否

選考委員会での厳正なる審査の後、2020年3月中旬までに採否の結果を通知します。

10、お問い合わせ：学習院大学東洋文化研究所事務室 Tel:03-5992-1015（直通）

E-mail: ori-off@gakushuin.ac.jp

以上

【受入可能研究者リスト】

| 氏名 | 学内所属 | 専門分野 |
|--------|-------------|------------------------------------|
| 安部 清哉 | 文学部日本語日本文学科 | 日本語史／方言史 |
| 荒川 正明 | 文学部哲学科 | 日本美術史 |
| 磯崎 典世 | 法学部政治学科 | 比較政治／国際政治 |
| 乾 友彦 | 国際社会科学部 | 経済発展／国際経済 |
| 入江 恵 | 国際社会科学部 | 応用言語学／外国語教育 |
| 遠藤 薫 | 法学部政治学科 | 社会学 |
| 小野 泰教 | 外国語教育研究センター | 中国近代思想史／儒教史 |
| 鐘江 宏之 | 文学部史学科 | 日本古代史／木簡学 |
| 久保山 哲二 | 計算機センター | 機械学習／計算アーカイブズ学 |
| 島田 誠 | 文学部史学科 | 西洋史／古代ローマ史 |
| 嶋田 由美 | 文学部教育学科 | 音楽教育 |
| 白田 由香利 | 経済学部経営学科 | データ科学／インドネシアの出生率の デモグラフィックデータ分析 |
| 鈴木 健一 | 文学部日本語日本文学科 | 日本古典文学／ 江戸時代の文学、和歌、漢詩など |
| 武内 房司 | 文学部史学科 | 東洋史／中国近代史 |
| 千葉 功 | 文学部史学科 | 日本近代史 |
| 中田 喜万 | 法学部政治学科 | 政治思想／日本政治思想史 |
| 野中 尚人 | 法学部政治学科 | 比較政治 |
| 保坂 裕興 | 文学部史学科 | アーカイブズ学／歴史資料学 |
| 前田 直子 | 文学部日本語日本文学科 | 日本語学(現代日本語文法)／ 日本語教育(文法教育) |
| 村主 道美 | 法学部政治学科 | 国際政治／民族問題／人権／東アジア／ 東南アジア／朝鮮半島 |
| 山崎 泉 | 国際社会科学部 | 教育経済学／開発経済学 |

[参考 採択状況]

2017年度 応募6件のうち採択2件
 2018年度 応募4件のうち採択2件
 2019年度 応募11件のうち採択2件
 2020年度 応募5件のうち採択2件

【2020年度に採択された研究課題一覧】

※所属は採択当時

| | |
|--|--|
| 「琉球国における中国式葬墓制の受容 -殯を中心として-」 | 採択者：牛窪 彩絢 (所属：東京文化財研究所 アソシエイトフェロー) |
| | 受入研究者：武内 房司 (文学部史学科教授) |
| 「北朝鮮の核兵器高度化に対する核抑止 論の新刷：韓国への影響を事例として」 | 採択者：崔 正勲 (所属：立命館大学立命館アジア 日本研究機構・専門研究員) |
| | 受入研究者：村主 道美 (法学部政治学科教授) |

